

(別紙様式4)

公共調達の適正化について(平成18年8月25日付財計第2017号)に基づく随意契約に係る情報の公表(物品役務等)

物品役務等の名称及び数量	契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の称号又は名称及び住所	法人番号	随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由(企画競争又は公募)	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	備考
令和4年度 全国道路施設点検データベース施設情報提供	支出負担行為担当官 中部地方整備局長 稲田 雅裕 名古屋市中区三の丸2-5-1名古屋合同庁舎第2号館	令和5年1月24日	一般財団法人日本みち研究所 東京都江東区木場2-15-12 MAビル3階	8010605002135	本件は、道路分野の維持管理について、国土交通省、地方公共団体及び高速道路会社等の道路施設の点検等データを収集し提供できる基盤として整備された「全国道路施設点検データベース」から九州地方整備局以外の他組織が管理する道路施設の点検結果等のデータの情報提供を受け、九州地方整備局管内事務所で実施している点検・診断等の基礎資料とするものである。国土交通省道路局が設置した学識経験者等で構成される「道路技術懇談会」での検討を踏まえ、道路施設毎のデータベースの整備及び管理運営を行う機関(以下、「DB管理運営機関」という。)について、「道路施設のデータベースを整備及び管理運営するDB管理運営機関に関する公募」を令和3年7月から8月に実施した結果、5法人(6分野)より申請があり、同懇談会において応募要領に照らした審議の結果、基礎データのDB管理運営機関として「一般財団法人日本みち研究所」が選定された。「全国道路施設点検データベース」の利用契約は、基礎データのDB管理運営機関である「一般財団法人日本みち研究所」が一元的に実施しており、本件を履行できる唯一の機関であることから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記相手方と契約を締結するものである。	3,234,000	3,234,000	100.00%		
令和4年度 静岡県道管内における道路を活用した官民連携の地域づくり方策とりまとめ業務	分任支出負担行為担当官 中部地方整備局 静岡県道事務所長 柳野 和也 静岡市葵区南安倍2丁目8番1号	令和5年1月5日	株式会社MBCプロデュース 東京都中央区新川2-1-4 ブルーナビル2階	6010001081314	本業務は、静岡県道事務所が管理する国道において、道路管理者や地元関係者等により道路管理などの現状や使われ方に係る意見交換会を開催し、道路を活用した官民連携の地域づくり方策をとりまとめることを目的とする。上記業務は、企画提案書の提出があった唯一の者であり、企業の実績・信頼度、業務の実施方針・実施方法・実施体制・工程表について、総合的に評価を行った結果、求める業務内容等に合致し優れていることから、特定したものである。会計法29条の3第4項 予算決算及び会計令第102条の4第3号口	1,650,000	1,650,000	100.00%		
令和4年度 台風15号による災害対策業務その4(静岡県道)	分任支出負担行為担当官 中部地方整備局 静岡県道事務所長 柳野 和也 静岡市葵区南安倍2丁目8番1号	令和5年1月25日	株式会社エコワーク 島田市中溝町1703	1080001012936	本業務は、令和4年9月の台風15号による被災地の復旧活動を迅速かつ、円滑に実施するための道路清掃作業を行うものであり、中部地方整備局静岡県道事務所の対策作業班として、維持用機械の運搬及び運転操作を行うもので、緊急を要するものである。以上の理由から、緊急の必要により競争に付することができない場合と認められるため、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号に基づき、下記の理由により上記業者と随意契約するものである。1. 静岡県道事務所と災害時等における緊急的な業務に対応すべく「災害時における情報の収集提供及び応急復旧業務に関する協定」を令和4年3月に締結している(社)島田建設業協会の一員で、日頃から維持用車両の運転操作に熟知している。2. 中部地方整備局の定める欠格条件に該当していない。	2,882,000	1,925,000	66.79%		
令和4年度 台風15号による災害対策業務その2(静岡県道)	分任支出負担行為担当官 中部地方整備局 静岡県道事務所長 柳野 和也 静岡市葵区南安倍2丁目8番1号	令和5年1月30日	花菱建設株式会社 静岡県静岡市葵区西千代田町5-18	3080001004254	本業務は、令和4年9月の台風15号による被災地の復旧活動を迅速かつ、円滑に実施するための道路清掃作業を行うものであり、中部地方整備局静岡県道事務所の対策作業班として、維持用機械の運搬及び運転操作を行うもので、緊急を要するものである。以上の理由から、緊急の必要により競争に付することができない場合と認められるため、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号に基づき、下記の理由により上記業者と随意契約するものである。1. 静岡県道事務所と災害時等における緊急的な業務に対応すべく「災害時における情報の収集提供及び応急復旧業務に関する協定」を令和4年3月に締結している(社)静岡建設業協会の一員で、日頃から維持用車両の運転操作に熟知している。2. 中部地方整備局の定める欠格条件に該当していない。	3,278,000	2,728,000	83.22%		

(別紙様式4)

公共調達に適正化について(平成18年8月25日付財計第2017号)に基づく随意契約に係る情報の公表(物品役務等)

物品役務等の名称及び数量	契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	契約を締結した日	契約の相手方の称号又は名称及び住所	法人番号	随意契約によることとした会計法令の根拠条文及び理由(企画競争又は公募)	予定価格	契約金額	落札率	再就職の役員の数	備考
令和4年度 中部技術中部インフラDXセンター体験機器等作成	分任支出負担行為担当官 中部地方整備局 中部技術事務所長 稲葉 傑 名古屋市東区大幸南1丁目1番15号	令和5年1月31日	株式会社CBCクリエイション 名古屋市中区新栄1-2-8	1180001036669	本業務は、令和3年5月より開催している中部インフラDXセンターセンターについて、体験機器の機能をわかりやすく解説するための機能の追加を行うものである。上記業者は企画提案書の提出があった唯一の者であり、参加資格及び業務実績に関する要件の実績・信頼度、企画提案に対する提案について、総合的に評価を行った結果、求める業務内容等に合致し優れていることから、特定したものである。適用法令：会計法29条の3第4項 予算決算及び会計令第102条の4第3号	6,996,000	6,996,000	100.00%		

(注1)公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価または予定調達総額を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約金額欄に単価を記載した場合には予定調達総額を記載する。
(注2)必要があるときは、各欄の配置を著しく変更することなく所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができる。